

なきごえ



1973

9

大阪市
天王寺動物園協会

動物と私

動物との出会い 河野 洋

私が動物に興味を持つようになったのは、父が生きもの好きだったことと、おもちゃの動物園長、吉田平七郎先生に生物を教わったお蔭であります。

父は、うさぎ、ちゃぼ、犬などを家の前でよく飼っていました。私が貰ってきたハツカネズミのために、父は夜、仕事が終わってから空箱を利用して、中に寝床とボール紙で作った車を取っけ、前の面にガラスを指込み、ネズミの家を作ってくれたりしました。私の通っていた小学校には金網張りの動物舎があって、ニワトリやウサギ、そして中の小さな池にはイシガメが飼われていました。父はある日、家で飼っていた小動物を教材に学校へ寄贈してしまいました。家で家族が楽しむよりも、学校の動物舎なら多くの学童が喜ぶだろうと思ったからでしょう。また写真好きの父はよく、動物園へ写真を撮りに行き、夜になると自分で現像、焼付をしていました。

今は戦災で無くなりましたが、当時のアルバムには、昭和の初め頃に撮ったよろいを着たようなインドサイの写真があったのを今でも記憶しております。

昭和10年、京阪商業学校に入学した私は、吉田先生から生物を教わりました。先生の講義は教科書をはなれて、いろいろな動物の資料や各地の動物園で写してこられた写真による動物の生態の話、そして私達に動物愛護の精神を教えて下さいました。私達はよく、天王寺動物園や阪神パーク動物園に通い、生態観察や写真を撮り、先生に見て頂いては指導を受けていました。当時の阪神パークには、フラミンゴが50羽近く竹やらいの中で飼われていて、うすべに色の優雅な姿体の変化をあきずに眺めたものでした。

この頃、私達は先生のお供をして、旭区城北公園の昆虫館で月1回例会のもたれていた「植物と昆虫の会」に初めて出席し、昆虫に興味を持つようになりました。

会長は虫のおじさんと呼ばれていた、中村馮次先生でした。昭和11年7月、私達虫友4人で初めて箕面に採集を行い、その時、滝の上でハンミョウをみつけ、その美しさと、大きなきばにささってあばれているヤマアリを見て、私はびっくりしました。大きなきばは肉食するために発達したもので、ハン

ミョウの仲間の特徴でした。日曜日にはよく採集に行き、一度など能勢での採集に吉田先生も参加して下さいました。

当時私は、岩波文庫のファーブル昆虫記で不思議な虫の世界をしり、また、内山賢次氏訳のシートン動物記を読んで、動物の生態にますます興味を覚えました。

その後、天王寺動物園の催しのおりには、よく先生と参加させて頂きました。林園長から寺内園長の時代です。昭和12年頃から枚方に住むようになった私は、よく裏山に、昆虫や鳥を調べに行きました。ある日、私にシートン動物記を紹介してくれた野鳥にくわしい友人と、枚方から香里にかけての丘陵地の林に野鳥観察にでかけました。木の枝に飛び交う鳥の名前と鳴声を実地に教わりながら、やっと林から出て、小さな丘の上で休んでいました。すると突然下から呼ばれ、一方的な質問ののち、友人のカメラのフィルムを感光させ、やっと許されて帰りましたが、何のことはない、私達は知らず知らずの内に裏山から、陸軍香里火薬貯蔵所に入っていたので立入禁止の札も鉄柵にも気付かなかったのです。

昭和14年には中国東北地区を旅行し、16年には北支那へ自然と土俗を求めて遊学しました。昭和18年に入隊した私は、三度目の中国の土をふむことになりました。中支那、湖南省での作戦に従軍中、つぎつぎに転回する中国大陸の自然との出会いに胸をおどらしました。泥まみれで猫と間違った虎の子、墓地で見たハリネズミ、洞庭湖での淡水イルカ、美しかったカワウ、日本の戦闘機のように飛ぶハハチョウ、白いくび輪のクビワガラスなど、苦しかった戦線でも私には死を考えるゆとりはありませんでした。明日も新しい自然が私を待っていてくれると信じていたからです。

(大阪府衛生部 環境衛生課)



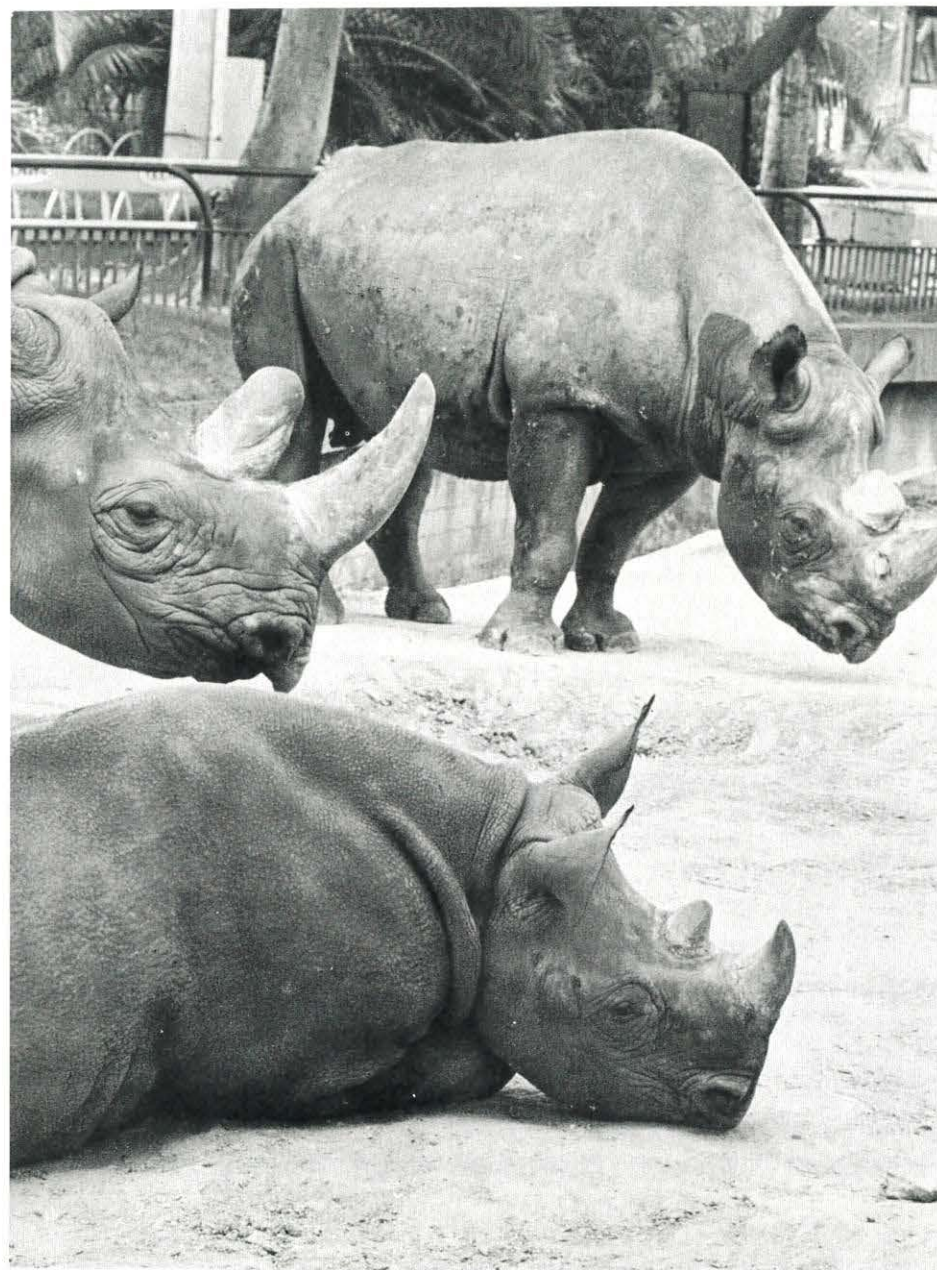
なぎごえ9月号もくじ

動物と私	2
親子3頭水いらす(サイ)	3
動物グラフ	4・5
小鳥の飼い方(連載)	6・7
自然環境の保全について	8・9
夏休みの小学校	10
ご案内	11

表紙の写真説明

“コツメカワウソ”

東南アジアにいるカワウソで、つめが小さくほとんど退化しているのがこの名がある。なれやすく、たいへん愛きょうのあるしぐさをするのでペットにもなる。



“親子3頭水いらす”

サイの赤ちゃんが生まれて1年半、このほどやっと父親とも同居に成功し、3頭そろって運動場に出てねそべったり、角つきをしたりしてなごやかにすごしています。

動物園グラフ

緑陰歩道

涼しい木蔭でゆっくり動物を観察していただこうと、昨年から園内の動物舎の前に植樹をしてきました。また、昔からの大木も緑をつけて入園者に涼を与えています。ここで、そうした動物舎前の風景を紹介します。



↑ つる舎前、さわぐろみが大きく成長したのでよい木陰になってお弁当を広げる家族づれ



↑ ライオン、トラの放飼場前 (さわぐろみ)



← 昔からのけやきの大木を残してあるサイ舎前



アシカ池の周囲はやなぎ 古い樹もありますがだいぶ植えたした。



↑ なんきんはぜの植樹があるカバ舎前

← くれやくすの大木のあるぞう舎前、園内でここが一番落ちつくところ。



北園の高速道路にそってはどうかえでの植樹。 ↓ まだまだこれからというところですが……。



8月の動物園日記

- 8 / 1. レッサーフラミンゴが入園しました。これで、フラミンゴの種類は4種になりました。
2. トビカモシカの下顎が急に腫れだしたので、捕えて治療しました。
4. 暑さのためか、キノボリカンガルーが食欲不振になりましたので、手当をしてやりました。
8. プレイリードッグは、早朝や夕方に穴から出て餌を食べたり、果のまわりの草を食べているのが確認されました。
9. アナグマの赤ちゃんが寄附されました。
10. ハイロカンガルーのめす1頭が急死しました。死因は腸重積でした。
12. ヒグマのおすが夏やせがひどく注意している餌を与えています。
15. フラミンゴの羽根を切ってやりました。これから台風シーズンには飛び出す恐れがあるからです。オランウータンのさつきちゃんは昨年夏に大阪税関から預けられ入園してちょうど1年たちました。結局、税関との話合がつき、当園で、ずっと飼育してもよいということになり、正式に登録することになりました。
16. サイの交尾が見られました。ライオンの子ども3頭(いずれもめす)は動物交換として出園しました。
18. トカラウマの削蹄を行いました。このウマは大変荒くて危険なため麻酔薬を使用しました。クロザルの赤ちゃんが1頭生まれました。
20. オランウータン舎2寝室の床が木の板だったので腐ってしまいコンクリートで補修してやりました。
23. キリンの母親の下顎が急に腫れ出したので、経口投与の抗物質とサルファ剤をのませて治療を続けることにしました。
25. キリンの腫れがかなりひいてきて一安心しました。
29. オリックスのめすが夕方より破水し分娩がはじまりましたのにどうも異常分娩らしく後肢から先に出てきました。暗くなるまでに娩出せず、獣医と担当者をのこして、翌朝まで様子をみることにしました。翌日午前中に寝室に入れ、麻酔銃を打って引っぱり出しました。胎児はすでに死んでいて、奇型児でした。母親は元気です。
30. アネハヅルの1羽が急死しました。脚をどこかに打ちつけたのか内出血がひどくこれが原因かと思われます。
31. イワトビペンギンの腫瘍症を治療しています。

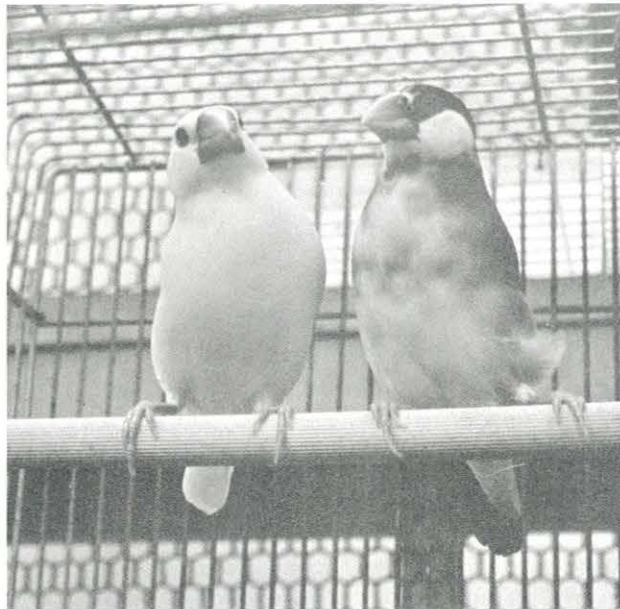
小鳥の飼い方「連載」

ブンチョウ「文鳥」 大川光雄

並ブンチョウの原産地は、ジャワ、スマトラ、マライ半島ですが、ジャワ島に一番多い鳥です。むこうの国々では、水田のイネを食べる害鳥です。

日本に入って来たのは徳川時代の初めごろ、原産地ジャワから輸入されました。洋鳥としては歴史の古い鳥です。この鳥は気が強く、人にはよく馴れ、その性質を利用したのが手乗りブンチョウです。

人の手の上に乗って遊んだり、肩に止ったり、いつも元気よく動きまわり、だれでも飼ってみたい小鳥です。



ブンチョウの種類

(イ)並ブンチョウ

並ブンチョウは原種のままの色彩をした小鳥です。この鳥は日本で繁殖したものではなく、原産地からの輸入ものです。

(ロ)白ブンチョウ

白ブンチョウは目のまわりと嘴と脚とだけ淡紅色で、全身が純白でいわゆる白ブンチョウはやさしさと上品さをもつ小鳥です。この鳥は大正の末期ごろに名古屋方面で、並ブンチョウから突然変異によって生じたものを固定し作り出したものです。白ブンチョウは、ヒナのとき背部に灰黒色の羽毛がありますが、2年目の換羽のときに完全になくなり純白の美しい

鳥になります。

(ハ)桜ブンチョウ

桜ブンチョウは並ブンチョウと白ブンチョウの間に生まれたものです。ちょっと見ますと白い斑点があり色も薄く、このため並ブンチョウよりも人気があります。ほかの2種よりもよく繁殖するので、この

鳥が多く飼われているようです。この鳥の血液が白ブンチョウにもはいつているので、白ブンチョウどうしを繁殖させても、桜ブンチョウが生まれます。

ブンチョウの巣引

ブンチョウはジュウシマツとともに飼いやすい鳥ですから特に注意することはありません。

ブンチョウは見ても楽しむだけでしたら、観賞用の金網カゴで飼うことができますが、巣引きをするときには、庭籠を使います。

ブンチョウは人によく馴れる鳥で一目ジュウシマツを大きくしたような鳥ですが、たいへん気が強く、仲間同士でもよくケンカをします。今まで仲よくしていたブンチョウが急にケンカを始め、そのためどちらかが、死亡することもあります。

ブンチョウは夏の暑い期間を除けば、いつでも産卵します。仲のよい番ができましたら発情させるためにアワ玉を与えます。数日様子を見ていますとオス

は止り木の上でピョンピョンと「ディスプレイ」をしているのがわかります。

庭籠の中に巣箱を入れてやります。巣箱はブンチョウ用として小鳥店で売っています。そして巣箱を入れると同時に巣草も入れてやります。巣草は庭籠の前の金網の所にかかるくむすんでやってください。早いものでは数日で巣草を運びはじめ、3～4日で完成します。巣はオス、メス共同で作りますがオスの方が積極的です。巣草はカルカヤの根カシュロの毛など小鳥店で売っているものを与えて下さい。

巣作りが終れば産卵を待つばかりで、それから4～5日目に朝早く第一卵を産みます。ブンチョウの産卵数は5～6卵が普通です。抱卵は4卵目位いから始まり、そのとき発情のため与えていたアワ玉を中止します。雌が卵をあたためている時は、庭籠を動かすことはしないでください。

抱卵後7～8日目に検卵をします。巣を静かに庭籠の口のところまで降ってきてスプーンで卵をすくい、電灯の光に一つ一つすかして見るのですが、受精卵には赤い血管が見えますのですぐ区別が付きまします。抱卵後17～18日目に孵化します。ブンチョウはジュウシマツのヒナと同じ赤裸で少々グロテスクな所もありますが、約1週間で目も開き、25～30日目で巣立をします。どの小鳥にも共通することですが、抱卵から育雛の期間は絶対に親鳥を驚かさないようにして下さい。

手乗りブンチョウの育て方

ヒナが生まれて14～15日目に親鳥から離して人工育雛します。巣からヒナをとり出し、これを「フゴ」

と言う養育器に入れます。これにワラおよびタオルでもかまいませんから、底に敷いて、ヒナを入れまします。これはエサを与える以外はふたをしておいてください。エサはひきアワをぬるま湯につけてやわらかくしておき、すり鉢で青菜をすり、ムキアワと青菜のすりつぶしたものとを混ぜて与えます。これを竹製のヘラを使ってヒナの口に入れてやります。初めの間ヒナは口をあきませんから、そのつど口を開いてエサを与えます。2～3日するとヒナはエサをおぼえ、フゴのふたをあけると口を開けるようになります。エサを与える時間は1週間位は、1時間おき位に与え、ヒナが大きくなるにつれて2～3時間おき位に与えます。朝7～8時頃から夜7時～8時頃まで与えて下さい。与える量はヒナが口を開かなくなるまで何回も与えます。

生まれて1ヶ月位いから、普通のエサを与えますが、少しでも人に馴らすには、エサを与える時に手の上で与えたりします。このころから、毎日カゴから出したりして遊んでやります。そうしないと性質が荒くなりよい手乗りブンチョウになりません。カゴから出して遊んでやる時は部屋の窓などをしめて、驚いて逃げないように十分注意して下さい。

ブンチョウの餌

主食としてはヒエを主食として、ほかにアワ、キビを混ぜ合わせたものを与えます。その配合割合は全体を10とした場合、ヒエ6、アワ3、キビ1の割合です。その他の餌および飼育上の注意は先月号に記載されています。

(動物園飼育係)

自然環境の保全について

大山 隆 司

最近、新聞、雑誌、テレビ等を通じて、「自然」、「自然保護」、「自然との調和」というような文字や言葉が、私達の眼や耳から入ってきます。

7月の某新聞の記事で「太郎杉、伐採ならぬ、東京高裁・一審支持判決、道路拡幅より自然保護」という見出しで、日光東照宮の樹齢約500余年の太郎杉を切って国道を拡げることで、東照宮側と、国県側とが争っていましたが、これに対して東京高裁の判決があり、「太郎杉附近の景観は長い自然的、時間的推移を経て、初めて作り出されるもので、ひとたび人為が加えられれば、二度と元に復元することは不可能である。国民共有の文化的財産として、将来にわたり長く、維持、保存を図るべきだ。」という判決内容で、太郎杉は残されることとなり、道路計画は変更せざるを得なくなりました。道路開発より自然保護が大切であるとの一つの結論が出たわけですね。

しかし、自然環境は、太郎杉のように単に文化的財産としての価値だけではありません。

自然界は、大気、水、土壌、生物が一体となって、微妙な動きをしながら、私達が生存するための基盤となっています。もちろん人間も自然の中の一員であり、自然が亡びると、人間も生きていけなくなります。鳥や、昆虫が住めなくなるといことは、つぎには人間も住めなくなるといことです。

戦後28年が経過しましたが、その間、我が国は世界に類を見ない急速な経済の高度成長をとげ、物質的、経済的水準は飛躍に向上し、G N P世界第2と

いわれるようになり、その反面、経済的利益が優先するあまり、自然が持っている復元力や浄化力を越えた無秩序な開発行為が行われ、私たちの生活環境は悪化しています。

私たちの住んでいる大阪も、昔は、市内で鳥や、蝶や、トンボも飛んでいました。川には魚もいました。しかし、人口は、昭和26年には400万人台、昭和33年には500万人台、昭和38年には600万人台と急激に増加し、現在は約800万人となり、これと併行して産業経済の高度成長をしましたが、これにもなう宅地の造成、道路整備、土石採取などの大型の開発行為が行われ、緑も失われ、鳥や昆虫も姿を消し、今や貴重な存在となりました。このままの状態が進めば、いづれ人間も住めなくなるかも知れません。

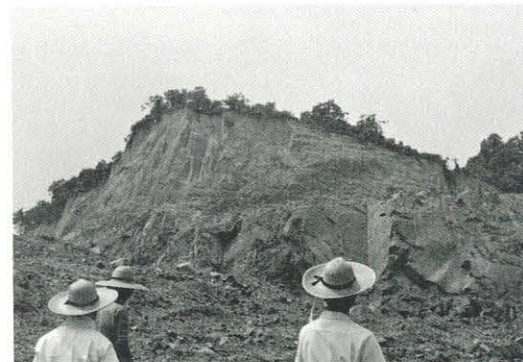
大阪の森林面積は約64,000haで全面積の約3割を占めています。これを府民1人当りの面積にしますと約80㎡しかありません。(カナダは1人当約20ha、世界平均約1.2ha、日本人1人当0.25ha) この大阪に残された少い自然は、府民が生存するための貴重



な財産です。今こそ私たちは、この貴重な自然を大切に保護し、失われた自然をとりもどすために、最大の努力をばらわなければならない時です。そして、私たちの周囲に鳥や、魚や、昆虫がもどり、緑豊かな自然に恵まれた豊かな生活環境をとりもどし、健康で文化的な生活を確保し、その豊かな自然を私たちの子孫に残すことも現代に生きる私たちのつとめでもあります。

このような情勢の中で、大阪府では、「大阪府自然環境保全条例」を制定し、本年4月には、自然保護課が設置されまして、積極的に自然環境の保全と回復に取り組んでいます。

この条例は、前述のような考え方に基づいて、「自然環境の保全と回復を図ることにより、現在及び将来の府民の健康で文化的な生活の確保に資すること」を目的とし、第1章ではこの目的を達成するために、府や市町村はもとより、事業を実施する人や、府民1人1人が、力を合せて努力することを定めています。第2章では、大阪の守る必要のある自然のある地域を「大阪府自然環境保全地域」(すぐ



れた天然林が担当部分を占める区域等)「大阪府緑地環境保全地域」(1、樹林地、水辺地等を含む土地の区域。2、歴史的、文化的遺産とあわせて自然環境を保全することが必要な区域)として指定し、この地域内では、建築物工作物の建築、宅地の造成や土地形質の変更、土石の採取、水面の埋め立て、木竹の伐採などをするときは、知事の許可を受けなければしてはならないこととして、無秩序な自然破壊から自然を守ることとしています。

又、これらの保全地域の中に「野生動物植物保護地区」を設けて、野生動物植物の捕獲や、採取を禁止し保護することとしています。

第4章では特に大阪の自然環境の実態に対処するために、自然環境が損傷されたところを回復するための自然環境回復地域の指定をして、府や、市町村や、関係者が相談して自然を回復することや、学校等の公共施設の緑化義務、民間事業所等の緑化義務、住民が協同して行なう一定の区域内の緑化の推進等、自然環境を回復するための規定が設けられています。

自然環境を保全するために、法律や条例も整備され、この仕事を直接担当している私達も頑張ります。しかし、自然はみんなのもので、一木一草も自然の中の大切な一員です。府民一人一人が身近にある自然を大切に、一日も早く緑豊かな鳥や昆虫や、魚の住む、住みよい大阪を作るために努力したいと思います。

(大阪府農林部 自然保護課 主幹)

夏休みの小学校

松岡 恵爾

大阪湾に面する工業地帯に接する此花区春日出町は環境には恵まれていませんが、校庭に1歩はいると樹木も多く、動物達の生き生きとした声が聞えて来ます。

校庭の一隅にニワトリ舎が2つ、がちょう舎が1つ小鳥舎が1つと又、市内の小学校には珍しい160㎡の鹿舎があります。

鹿までもよく飼っておられますね!!と日直の安達先生にお尋ねしたら、「本校の校章に鹿の角がデザインされてありますよ」とその由来を話して下さいました。

元禄15年浪速のこの地を雑賀屋七兵衛と云う人がこの地を始めて開墾しました。この七兵衛さんは平素から熱心に春日明神を崇拝していました。その頃にはこのあたりにも鹿がたまには出没していたらしく、まことに平和な里でした、或る日七兵衛さんは殺された牡鹿を見付け大変悲しみ、早速この地に春日明神をお迎えしてこれを手厚く葬りました。その頃からこの地を春日出と呼ぶようになり、今日の春日出町が生まれました。春日出の町は動物を深く愛護する人によって名付けられたと云うことになります。

昭和36年4月春日出小学校が開校せられました。初代校長の田中栄治先生は、生徒の情操教育に役立つとのお考えから動物の飼育を奨励されたのですが子供達も動物を飼うようになってとても良くなったと云っておられました。鹿は44年池田市の武田市長から五月山公園のものを寄付しようとの申出があったので、この春日出にふさわしい動物なので2頭もらいうけ、♂は春男、♀は日出子と名付けられました。



飼われている動物は、うさぎ、にわとり、がちょう

う、あひる、とび、たぬき、にわ鳥達です。

生徒のクラブ活動も天文とか植物とかに分かれていて、動物は4年生が担当しています。夏休みの前期25日間は毎日各組が分担して動物の世話をしていたのですが夏休みの後半は校長さんや先生方が良い子達に替って世話をしておられるそうです。お伺いした8月14日にはたまたま2年生3組の平信先生の学級のよい子が8人来て世話をしていました。2年生では小鳥位ならよいのですが、がちょうは首を伸すと背丈位も大きいので少々ニガ手のようでした。しかし4年生ともなると、小鳥なんかでは物足りないので早くがちょうの世話をしたいと云う生徒が多いそうです。世話をする当番の生徒達は朝30分早く登校して餌をやり掃除をします。又帰りには30分遅く残って世話をします、仕事の内容は一切生徒の申し送りによってなされています。先生は只見守っているだけだと云うことでした。

世話をする、世話が出来ると云うことは、この年代の子供にとってこの上もない自信と誇りを植付けることでしょう。又このようなことから広く愛護の心が育ってゆくでしょう。春日出小学校の動物クラブの活動は2代目の北川校校長に引継がれ生徒達の楽しみの中に進められています。(動物園主査)

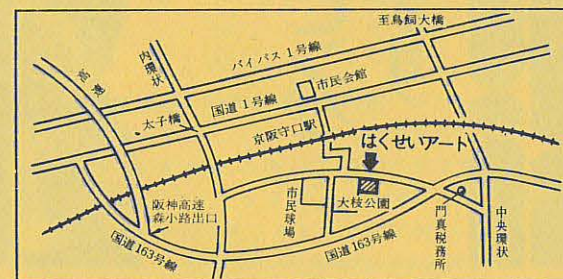
従来の剝製イメージを
一掃!!



★各界注目の研究グループ! (TV出演)

はくせいアート

株式会社 スガワ製作所
TEL 992-6497



グラウンド乾燥のパイオニア登場!!

どんな雨あがりでもすぐ試合、練習OK!!

10分でグラウンド、コートがカラッとします。

Hi-Dri ハイドライは独得の強力吸湿性と
ザックリした感触で

雨後のグラウンドを引締め、運動技能を損う不愉快なぬめり、ベタツキを除きさっと散布するだけで晴天のようなグラウンドコンディションを造りあげます。



輸入販売
株式会社

エンドル

北事務所 大阪市北区伊勢町9番地 TEL (06)364-3149
本社 大阪府守口市東光町3丁目3番地 TEL (06)996-2245(代)

夢が広がるシヨツピング…
近鉄がお届けします



近鉄



動物愛護週間の行事行なわれる

9月20日から26日まで動物愛護週間の行事がいろいろ行なわれました。9月23日は秋の動物感謝祭で恒例のように園内の慰霊碑前で、盛大に行なわれました。これには、動物代表としてオランウータンのユキちゃんが出席して花をそえました。

園内では、動物愛護のPRのために、鼓笛隊のパレードも行なわれ、花をそえました。

また、この日は、園内で馬場馬術の演技が行なわれ妙技に入園者もしばしば見とれていました。

さらに、ここ数ヶ月のうちに一般の人々から動物園に持ち込まれた野生動物を野外にかえしてあげようということで、動物愛護会がその役を買って出ました。動物は、アオダイショウ、アオバヅク、トビ、アナグマなどです。

〈天王寺動物園入園ご案内〉

☆開園期間及休園

3月～10月 午前9時～午後5時
11月～2月 午前9時～午後4時30分

◇閉園30分前で入園券の発売を終ります。
◇休園日は12月30、31の2日間です。

☆入園料

大人 100円
中学生以下 無料

ただし、6才未満の幼児については、保護者(成年者)の同伴がなければ入園できません。

◇団体 30人以上 1人 90円
50人以上 1人 80円
100人以上 1人 70円

◇中学生以下の学校団体の取扱いについて

入園日に出札口で、備付の動物園使用料減免申請書に引率者(代表者)が、所定の事項を記入、捺印(校印でなくても可)の上、申請下されば附添の先生は無料扱いとします。この手続きは当日に限ります。父兄(P.T.Aを含む)は有料です。

☆駐車場使用料

バス 1台2時間ごとに 1回 200円
乗用車 〃 1回 100円

◇入園される方の専用駐車場で、入園されない方の駐車は、お断わりします。

〈動物園協会よりお知らせ〉

○ご入園者の皆様の便宜を計るため、下記業務を経営しておりますので、ぜひご利用下さい。

区 分	数量	利 用 料
手荷物預り	1コ	50円
うば車貸出	1台	70円(保証料200円)
車椅子貸出		無料(5台あるだけです)
天王寺動物園えほん(2種)	1冊	120円
カラーえはがき(2種)	1部	100円
おもちゃ動物園(こどものりもの)	1回	10円～20円

※その他 協会売店(飲食物の販売)
入園記念メダル、団体入園写真等

☆交 通

市バス 動物園前下車(南門正面)
地下鉄 御堂筋線動物園前下車徒歩3分
堺筋線恵美須町下車徒歩5分
国 鉄 天王寺駅下車公園内徒歩10分
近 鉄 阿倍野橋下車 〃
南 海 恵美須町駅下車徒歩5分

73' 秋の動物園まつり

期 間 48年10月28日～11月11日

主催 大阪市天王寺動物園
協賛 大阪市天王寺動物園協会
〃 大阪動物愛護会

行事内容

- 日曜と祭日の催物
 - 動物無料相談コーナー
 - 入園記念スタンプ
 - 幼稚園児の遊戯
 - オランウータンの演技 } 午前11時よりステージで
 - たのしい人形劇 午後2時よりステージで
 - かわいい動物の広場 子ジカ、ヤギ、ウサギ、アヒル など
- 動物画入選作品展(10月28日～11月11日)
- クイズ ぞうかめの目方をあてよう(10月28日～11月3日)発表(11月4日)
- 怪獣と遊ぼう 記念撮影(10月28日)(カラープリント200名無料奉仕)
- 動物画入選者表彰式(11月3日)
- ぞうかめの当せん者賞品進呈式(11月11日) 以上

なきごえ 昭和48年9月15日発行(毎月1回15日発行)第9巻第9号(通巻98号)

編集/大阪市天王寺動物園

発行人/大阪市天王寺動物園協会

印刷所/株式会社 松村善進堂

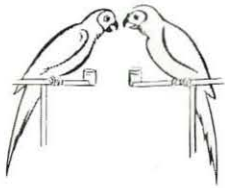
和田辰巳

定価100円(送料共)1年継続(12部)1,100円(送料共)

〒543 大阪市天王寺区玉水町2

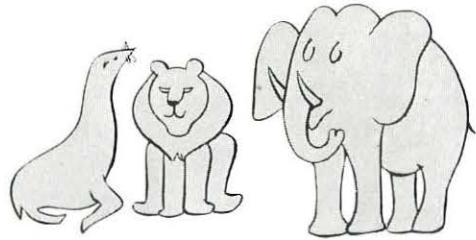
電話 大阪(06)771-0201

振替口座 大阪 37823



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地
飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地

電話(078)221-8195・221-1517

電話(078)241-3494



自然の
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はっさい含まれていません。



雪印ヨーグル

パイン・オレンジ・フルーツカクテル

各140c.c.=60円

編集委員 < 小谷 潔・林 邦彦・大野尊信・加幡一男・米田敏光・樽本 勲 >
田上 勝・中川道朗・農本武志・松岡恵爾・深井和美・東 政宏 >